

。oO。。oO。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2016. 6. 27

下水道機構の『新技術情報』 第240号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。oO。。oO。

既に梅雨明けをした沖縄の家族や友人から青い海青い空の写真が送られてきました！あの空の下で、海を眺めながら(´～)◇y ゴクゴク！東海の梅雨明けは平年ですと7/21頃、去年は7/24頃。下水道展'16名古屋開催の頃は梅雨明けしていますね！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第240号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

・技術マニュアル活用講習会7月13日大阪会場は、定員に達しましたので募集を締め切りました

・【再掲】7/14(木)技術サロンの参加者を募集しています！

ゲスト：横須賀市上下水道局技術部長 長谷川浩市氏、テーマ：一般都市における持続可能な下水道事業への取組み～下水道研究会議の活動と横須賀市の取組み～

■機構の動き

・今週は、行事はありません

■Tea Break

・東京世田谷区の四季（技術評価部 S. Hさんからの投稿です）

■まる子のゆいまーる♪

・本日のゆいまーるは機構OBのM. Aさんからの投稿です！

情熱の国へ旅行へ行かれた際の様子です！さてどこの国でしょうか？

■国からの情報

・6/24付下水道ホットインフォメーション

。oO。。oO。

インフォメーション（最新の話です）

。oO。

●技術マニュアル活用講習会 7月13日大阪会場は、定員に達しましたので募集を締め切りました

多数のお申込みありがとうございました。東京会場は引き続き募集をしています。皆様のご参加お待ちしております！

【東京会場】平成28年7月7日(木) 10:00~17:00

場所：下水道機構7階 中会議室（東京都新宿区水道町3-1）

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/manual-seminar/manual-program>

●【再掲】7/14(木)技術サロンの参加者を募集しています！

ゲストは横須賀市上下水道局技術部長 長谷川浩市氏をお迎えして、「一般都市における持続可能な下水道事業への取組み ~下水道研究会議の活動と横須賀市の取組み~」をテーマに開催します。多数の皆様のご参加をお待ちしております！

お申し込みは機構ホームページから

→ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

。○○。

機構の動き（機構の行事予定です）

。○○。

○平成28年度技術マニュアル活用講習会

【東京会場】平成28年7月7日(木) 10:00~17:00

場所：下水道機構7階 中会議室（東京都新宿区水道町3-1）

【大阪会場】日時：平成28年7月13日(水) 10:00~17:00

場所：大阪科学技術センター405号室（大阪市西区靱本町1-8-4）

※大阪会場は募集を締め切りました。

【参加費】

参加費（技術マニュアル・技術資料を電子化したCD）：2,000円（ただし、地方公共団体は無料）参加費は、銀行振込でお願いいたします。振込先はWEB申し込み時の「参加証」に記載致します。また、当日は無線LAN接続によりマニュアル全文をダウンロードできるようにシステム整備を予定しています。

【定員】東京会場80名、大阪会場60名 ※先着順となります。

※詳細及び参加申し込みはこちらから

※大阪会場は募集を締め切りました。

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/manual-seminar/manual-program>

○平成28年7月14日(木) 17:00~18:00

行 事：第350回技術サロン

場 所：機構8階 中会議室

ゲスト：横須賀市上下水道局 技術部長 長谷川浩市 氏

テーマ：一般都市における持続可能な下水道事業への取組み

～下水道研究会議の活動と横須賀市の取組み～

※参加申し込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

。○○。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

。○○。

●東京世田谷区の四季（技術評価部 S. Hさんからの投稿です）

東京都世田谷区にある「代沢せせらぎ緑道」に行ってきました。緑道には、桜、紫陽花等の草木が植えられ、それに沿って流れている小川には、東京都下水道局落合処理場の高度処理水が流れています。世田谷区の住環境が良いと言われることも、これらの草木や小川を見ると、納得できます。

そして、これら街中の緑は、付近の住民の方に、四季折々の風情を提供し、緑道沿いのレストランには、その雰囲気の魅力を感じて集まるお客さんの数も多いように感じました。

次回は、レストランで食事をしたり、お花見をして、世田谷区の四季を楽しみたいと思います。

。○○。

まる子のゆいまーる （皆様との交流の場です）

。○○。

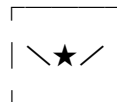
●本日のゆいまーるは機構OBのM.Aさんからの投稿です！

情熱の国へ旅行へ行かれた際の様子です！さてどこの国でしょうか？

<http://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru/2016-6-27>

皆さまからの情報提供をお待ちしております！

提供はこちらまで→



jiwet@jiwet.or.jp

※テキストは原則400字以内。写真等はA4版にして原則2ページ以内。

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2016.6.24付 国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課企画専門官 岩崎宏和

=====

下水道部では、部長交代式が21日に行われ、新体制となりました。

塩路前部長から、下水道部は小さい組織だが、風通しが良いなど、良い伝統があるので引き継いでほしい。日本の下水道の総本山として、しっかり旗を振って、下水道を良くして行って欲しい。

森岡新部長からは、今の下水道ビジョンの実現に向けて「実践」と「発信」に力を入れていきたい。「実践」については、法改正等の国の取組が全国で実施されるように地方公共団体の支援を。「発信」については、下水道のすばらしい取組がたくさんあると自負しているが、国民に知ってもらえるようわかりやすく発信していきたい。と挨拶がありました。

<人事異動情報>

6月21日付退職

（下水道部長）塩路 勝久

6月21日付

下水道部長（下水道事業課長）森岡 泰裕

下水道企画課長（住宅局住宅政策課長）住本 靖

下水道企画課管理企画指導室長（土地・建設産業局不動産課不動産課指導室長）

奥田 誠子

下水道企画課法規係（住宅局市街地建築課）丹下 涼

下水道事業課長（流域管理官）加藤 裕之

流域管理官（日本下水道事業団事業統括部長）井上 茂治

総合政策局参事官<社会資本整備>（下水道企画課長）井上 誠

関東地方整備局用地部長（下水道企画課管理企画指導室長）藤川 眞行

大臣官房人事課（併）内閣府地方創生推進事務局参事官付（下水道企画課法規係）

橋口 円香

<災害・防災情報>

○6月19日から続く梅雨前線等による被害状況等について

http://www.mlit.go.jp/saigai/saigai_160619.html

<熊本地震情報>

○熊本地震における水管理・国土保全局の対応について

<http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/kumamotojishin.html>

下水道関係で更新された項目は以下のとおりです。

- (更新) 下水道施設の被害状況と対応について (平成 28 年 6 月 17 日 17:00 時点)
- (更新) 熊本市の下水道施設の被害状況と復旧状況について (平成 28 年 6 月 17 日 17:00 時点)
- (更新) 水俣市の下水道施設の被害状況と復旧状況について (平成 28 年 6 月 17 日 17:00 時点)
- (更新) 阿蘇市の下水道施設の被害状況と復旧状況について (平成 28 年 6 月 17 日 17:00 時点)
- (更新) 嘉島町の下水道施設の被害状況と復旧状況について (平成 28 年 6 月 17 日 17:00 時点)
- (更新) 益城町の下水道施設の被害状況と復旧状況について (平成 28 年 6 月 17 日 17:00 時点)

★★★★★ 今週のラインナップ ☆☆☆☆☆

○アメッジ「交流の場」始めます！

～下水道浸水対策ポータルサイト 会員登録受付開始のお知らせ～ (流域管理官)

○「下水道の広報を考える～女性の視点が下水道を進化させる！

～シンポジウム in 下水道展’ 16 名古屋」への参加のお願い (下水道企画課)

○技術マニュアル活用講習会を 7 月 7 日(木)東京、7 月 13 日(水)大阪で開催します (下水道機構)

○下水道学習支援教材「まるっとわかる下水道」のご案内 (管路管理総合研究所)

○「下水道の考えるヒント3」発刊のお知らせ

=====

○アメッジ「交流の場」始めます！

～下水道浸水対策ポータルサイト 会員登録受付開始のお知らせ～ (流域管理官)

国土交通省では、平成 28 年 3 月 30 日から、下水道による浸水対策に関する知 (ナレッジ) の共有を図るポータルサイト「アメッジ」を開設しています。

現在、下水道による浸水対策に関する取組み事例や統計情報などを掲載し共有していますが、このたび、新たに会員専用のメニュー「交流の場」を開設し、会員登録の受付を開始しました。会員に登録すると、浸水対策に関する課題や質問等の情報交換を行う「交流の場」等のメニューが利用できます。

なお、当面の間は、会員登録の対象者を国又は地方公共団体の職員として運用します。

URL : <http://shinsui-portal.jp>

○「下水道の広報を考える～女性の視点が下水道を進化させる！

～シンポジウム in 下水道展’ 16 名古屋」への参加のお願い (下水道企画課)

下水道は生活を支えるインフラであり、多様な利用者の視点に立った事業運営のためにも下水道業界での女性のますますの活躍が欠かせません。そこで下水道広報プラットフォーム (GKP) 内に女性同士の繋がりやスキルアップを支援する場として「下水道分野で働く女性の会 (愛称 : GJリンク)」が設置され、国土交通省下水道部職員も本会の設置趣旨を踏まえアドバイザーとして参画しています。

この度、GJリンクの活動の一つとして、下記のとおりシンポジウムを開催することとなりました。つきましては、意欲ある女性職員の本シンポジウムへの参加をお待ちしています！（今年からは男性職員も参加可能！）

- 1 主催 （公社）日本下水道協会、GJリンク中部ブロック
 - 2 開催日時 平成28年7月27日（水）13:30～16:00
 - 3 開催場所 ポートメッセなごや 第3会議室 ※下水道展会場内
 - 4 参加者（対象者） 下水道に関する仕事をしている職員等（官民・男女・問わず）
 - 5 プログラム
- 13:00 受付開始
- 13:30 開会
- 13:40 報告：下水道界における情報発信、広報活動の一つとして、「下水道の真の価値を知ってもらうための提言書」（平成23年3月）、その提言に基づいて設立された「下水道広報プラットフォーム（GKP）」、GKPの活動の一つ「GJリンク」の一連の内容を報告
- 13:05 発表：報告の内容に係るGJリンクについて、各地方ブロックでの活動状況
の発表（北海道、近畿、中部各ブロックより）
- 15:05 講演：広報・PRをご専門とされる南山大学教授川北真紀子様「下水道事業になぜ広報が必要なのか」と題した講演を行って頂く。
あわせて、上記報告及び発表に関して総括的なご意見等を頂く。
- 16:00 閉会

7 問い合わせ先

日本下水道協会 企画課 武藤、清水

電話 03-6206-0679

※なお正式な依頼文書は6月末頃をめぐりに別途送付させていただきます。

○技術マニュアル活用講習会を7月7日（木）東京、7月13日（水）大阪で開催します（下水道機構）

（公財）下水道機構では、民間企業との共同研究の成果を「技術マニュアル」または「技術資料」としてとりまとめ発刊し、新技術の普及に努めています。

民間企業と共同で研究した新技術を紹介するため、技術マニュアル活用講習会を開催します。新技術を採用する上で、その内容をより深くご理解いただき、有効に活用しやすいよう、講習会に参加する皆様に技術マニュアル等を配布し、研究担当者がパワーポイント画面により図・表を多用して分かりやすく説明します。

詳細・お申込みはこちらから

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/manual-seminar/manual-program>

多数の皆さまのご参加をお待ちしております。

○下水道学習支援教材「まるっとわかる下水道」のご案内（管路管理総合研究所）

出前授業で得た経験を元に子供達が楽しく下水道について学べる教材「まるっとわかる下水道」を作成いたしました。下水道学習教材を必要とする方は無償でご利用できます。

<教材の内容>

- ・下水、下水道ってなんだろう？
- ・下水道の役割
- ・下水処理の仕組み
- ・下水道で働く人達
- ・下水道のために今日からできること
- ・まとめ

<提供内容>

- ・スライド教材
- ・講師用ガイド
- ・映像教材
- ・学習用プリント

詳しくは以下をご覧ください。(注：本省内からはブロックされています)

<http://kanro-soken.com/rental.html>

○「下水道の考えるヒント3」発刊のお知らせ

下水道は宝の山です。しかし、空の星を見るときに星座表が必要なように下水道の宝を見つけるのにはツールが必要です。この本は下水道の宝の山を探し出す地図であり、星座表になることをめざしています。2年前の「下水道の考えるヒント2」では東日本大震災を中心に書きましたが、今回は下水道事業を支える人材育成、つまり技術継承がテーマです。

著者 中里卓治（東京都 0B）

出版社 環境新聞社

発売日 平成 28 年 6 月

形状 新書版 345 ページ

価格 税込み千円

内容

第一編 下水道の技術継承 技術継承には、当たり前ですが継承するものがなければなりません。それは、単なる知識や経験だけではないはずです。それは何かを考えてみます。

第二編 下水道経営 下水道の経営は、下水道を使用するお客様の理解と職員の誇りや希望が重要です。どんなに技術が進んでも、「人を救うのは人」が経営の基本になります。

第三編 下水道の新しい視点 下水道の夢を実現するには無から有を生み出すようなエネルギーと日頃の好奇心が必要です。常識を疑うことによって、新しい展開が生まれます。

第四編 危機管理 災害の経験を次の災害に役立たせるには、被害や対策を記録・分析して継承し、対処することが大切です。災害対策を研ぎ澄ませば、災害対策先進国

として世界に貢献できます。

第五編 下水道精神 どんなに科学が進んでも人の役割は残ります。それは、人が感動を経験して自ら変化するからです。世阿弥の「初心忘るべからず」は時空を超えた重みがあります。米国ハリケーン・サンディ被害者の「施設熟知」は世界共通の心得です。

第六編 下水道技術者の系譜 一人称で語られた、昭和から平成にかけての下水道技術者の悪戦苦闘を知っていただきたいものです。

【参考情報】

◆県内各地、大雨で道路冠水や土砂崩れ相次ぐ〈6/23 読売新聞〉

<http://www.yomiuri.co.jp/local/fukuoka/news/20160622-0YTNT50080.html>

◆住宅地に汚水あふれる 大町、仮設管に異物詰まり〈6/22 中日新聞〉

<http://www.chunichi.co.jp/article/nagano/20160622/CK2016062202000025.html?ref=rnk>

◆「地下神殿」から「地下迷宮」への旅〈6/20 産経ニュース〉

<http://www.sankei.com/column/news/160620/clm1606200005-n1.html>

◆医大で組み換え大腸菌違法廃棄…殺菌せず流しに〈6/17 読売新聞〉

http://www.yomiuri.co.jp/national/20160617-0YT1T50040.html?from=ytop_ylist

◆災害に備えておきたい携帯トイレ、どう選ぶ？〈6/16 読売新聞〉

http://realestate.yomiuri.co.jp/yolp_journal_item_113017.html

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20160531/>
